

情報公開文書

「膵臓癌手術症例の予後因子についての研究」

1. 研究の対象となる方

2000年1月から2021年12月までの間に、千葉県がんセンターで膵臓癌の手術を受けた患者さん

2. 研究目的・研究の方法

千葉県がんセンターで、膵臓癌の手術を受けられた患者さんの診療情報を整理して治療成績を検討することで、膵臓癌の手術後の成績に影響する要素を検討し、今後の膵臓癌手術治療に役立てていくことを目的としています。研究の方法は、すでに存在している診療情報（カルテの記載や検査データなど）の調査です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、診療録から診療情報を収集します。試料は用いません。収集する診療情報は、病歴、治療の方法・内容・効果・副作用、転帰等です。収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報（氏名、ID、生年月日、住所等）を削除して解析に用います。

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター単独の臨床研究です。研究責任者は賀川真吾（肝胆膵外科）、研究分担者は加藤 厚、千葉 聡、有光秀仁、柳橋浩男、石毛文隆、岩立陽祐（いずれも肝胆膵外科医師です）。

5. 個人情報の保護について

個人を容易に特定可能な情報（氏名、ID、生年月日、住所等）は、情報管理責任者 加藤 厚（肝胆膵外科部長）が厳重に管理します。解析終了後、解析に用いた情報は研究責任者 賀川真吾 責任の下、施錠可能な保管庫で厳重に保管し、5年間保存した後に完全に消去します。研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際に患者さんを特定できる個人情報が用いられることはありません。

6. 研究の資金源および利益相反について

本研究は、当センターから各診療科に支給された肝胆膵外科研究費を用いて行います。研究者の利益相反については、千葉県がんセンター利益相反委員会が適切に管理しています。利益相反情報の開示をご希望の方は、研究責

任者にご連絡ください。

7. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

8. この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

あなたの診療情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究責任者までお申し出ください。その場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの診療情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

本研究に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

研究責任者:

千葉県がんセンター 所属: 肝胆膵外科 氏名: 賀川真吾

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL: 043-264-5431 (代表番号)

版管理番号: ver1.1 (2021年8月12日)